



かしこい

広がる訪問販売

安くて便利なものを——私たちがよく口にすることばです。

安いと思って買った物が粗悪品だった、ほんの軽い気持で契約したら、あとから驚くほど高額の請求書をもらった…。

最近、このような相談や苦情が市民生活課に寄せられています。

特に多いのが、教育器材や自動販売機など訪問販売によるトラブル。

このようなトラブルを防ぐため、売買契約書の交付義務や一定期間内なら売買契約の解除ができるクリーリング・オフ制度があります。

5月30日は「消費者の日」あなたも、かしこい消費者となるための知識を身につけてみませんか。

複雑な契約は トラブルのもと

最近、商品の販売方法が多様化し、今までの店頭販売のわくを越えて、積極的に消費者の家庭に出向き又は、路上などで販売行為をする訪問販売。

あるいは、テレビ・新聞・雑誌広告などをを利用して行う通信販売が広く普及しています。

これらの販売方法は、消費者にとっては、家庭にいながら買える、マ

ンツーマンの売り買ひだから、きめ細かい説明が聞けるなどの利点があります。しかし、その反面、契約が複雑であったり、業者の説明と商品イメージが違ったなど、トラブルの原因ともなっています。

ふえる訪問販売の苦情

訪問販売について、通産省がおこなった消費生活改善アンケート調査によると、セールスマンの訪問を受

けたことがある人は、回答者の90%にも達しており、また全体の50%の人は訪問販売を利用したことがあると答えています。(3ページグラフ)

そのうち、不満、トラブルを経験した人は、約30%もありました。

訪問販売による苦情の件数は年々増え、昭和53年度が810件、54年度が967件となっています。(通産省調べ)

これらの苦情を商品別にみると、英語教材と学習教材が最も多く、次に衛生用品、書籍の順です。

公害防止の監視強化を 地域連絡会議で確認

富士市公害防止地域連絡会議の幹事会が、4月23日市役所で開かれました。

幹事会では、56年度行事計画の検討や各地域公害防止対策委員会の活動状況などを交換。

この連絡会議は、昭和50年2月に各地域の公害対策委員会相互の

連絡を密にするため組織されたもので、現在、今井・田子浦地区など14の公害対策委員会(対象9工場)で構成。これから活動としては、工場の立入調査や優良事業所の視察研修な

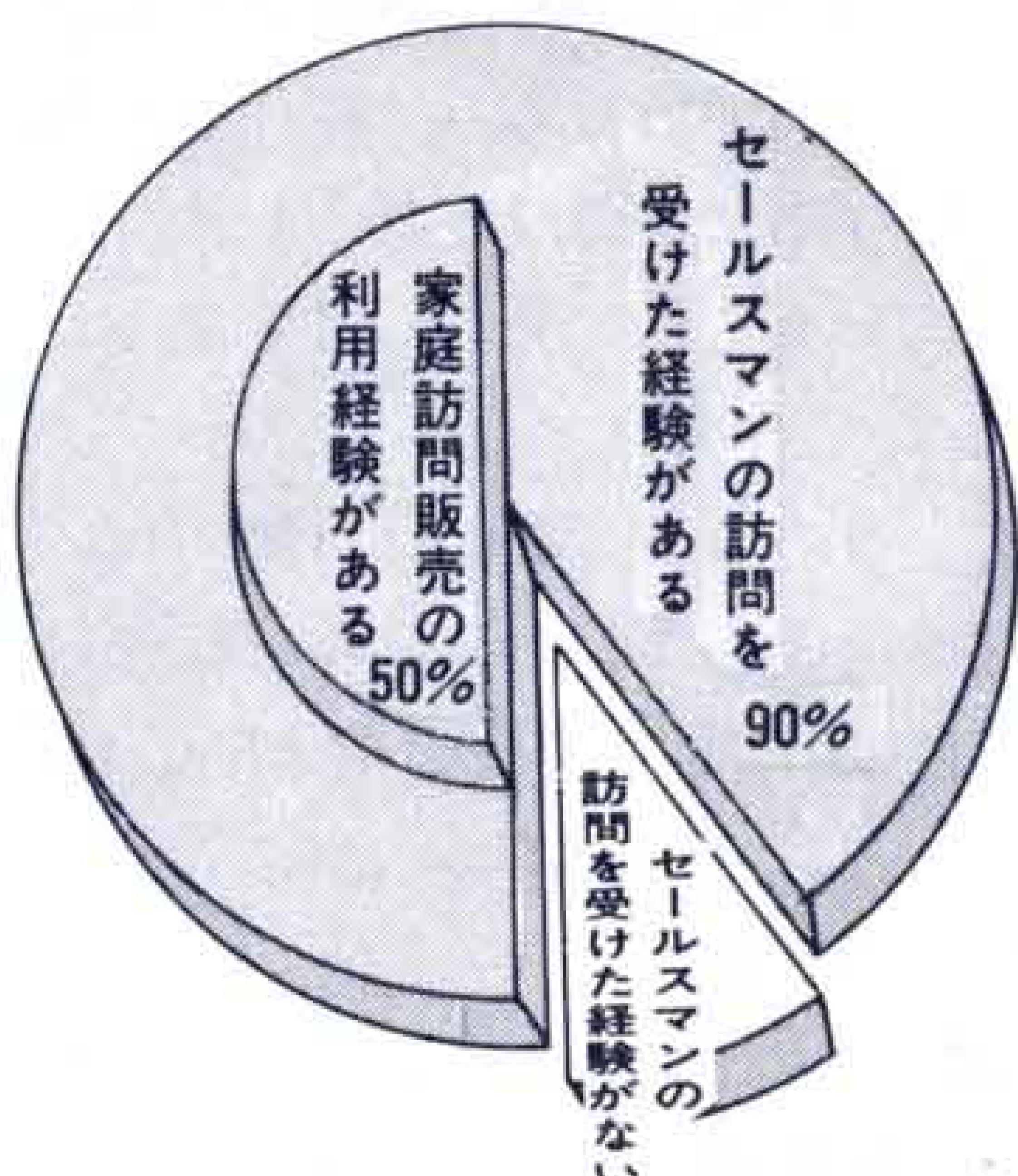


〔公害防止に対する意見交換が…〕

どを行い、公害発生の未然防止と住民監視を図ることを確認しました。

消費者に

ふえる苦情



これら4商品で、訪問販売の苦情に関する60%を占めています。

苦情の原因としては

- ・勧誘方法が強引あるいは詐欺的、
- ・説明不足あるいは誇大広告のため 購入商品がイメージと違った
- ・販売条件が不明確であったため、違約金などをめぐりトラブルを生じたなど。

4日以内なら無条件で解約 クーリング・オフ制度

訪問販売などで、割賦販売契約を結んだ場合(又は申込み)、契約日から4日以内なら解約できる「クーリン

グ・オフ制度」があります。

クーリング・オフというのは、文字どおり「頭を冷やしてよく考える」という意味です。

この場合、訪問販売法の指定商品43品目であることと、現金販売の場合は該当しません。

販売業者がこれらの商品を販売するときは、業者の氏名等・商品の種類を購入者に明らかにしなければなりません。

なお、買取契約の申込みを受けたときは、申込みの内容を記載した書面を申込み者に交付することが法律で義務づけられています。

高度成長期から安定成長期を迎えた現在ですが、時代の移り変わりとともに消費生活にも新しいさまざまな問題が生まれています。

消費者と業者との間のトラブルも消費者側の“甘え”から起るものも少なくありません。これからは、消費者としての立場だけでなく、“生活者である”という心構も必要です。

消費者問題の相談は、市役所2階市民生活課へ。相談員による業務は毎月第1・3火曜日です。内線248

高橋竹山 富士公演

津軽三味線の竹山・竹与が激弾する民謡の数々。

- とき 6月18日(木)18:30開演
- ところ 吉原市民会館大ホール
- 入場料 指定席1,500円(前売券)
自由席1,200円()

6月7日(日)

市青年祭体育部門スタート

開会式：富士球場 9:00

輝く功績 栄えある表彰

昭和56年春の叙勲が政府から発表され、市内では次の4人がこの栄誉に輝きました。

勲四等瑞宝章



元市教育長
(74歳
錦町
渡辺 厳さん)

渡辺さんは、40余年の長きにわたり育英の道ひと筋に生き、その間、各校教諭・校長を経て、吉原市及び新富士市の教育長を歴任。

更に、県議などを通じて教育の推進向上につとめられました。

勲四等瑞宝章



元沼津市教育長
(72歳
浮島
鈴木 孝さん)

鈴木さんは、50年余の長きにわたり教育の道ひと筋に生きてきました。その間、沼津・原の小中学校長を経て、昭和47年から49年まで富士市教育委員、49年から55年まで沼津市教育長をつとめられました。

勲五等瑞宝章



市教育委員長
(78歳
久沢
篠原 博さん)

篠原さんは、昭和26年鷹岡町議会議員に当選、以来、新市発足の富士市議会議員として通算16年余の長きにわたり活躍。この間、議会副議長及び議長の重職を15年6ヶ月、更に市教育委員長を歴任し、地方自治の伸展につくされました。

勲五等瑞宝章



保護司
(74歳
中里
池田 かつさん)

池田さんは、昭和24年から現在まで32年間の長きにわたり保護司をつとめ、この間、民生委員、人権擁護委員・調停委員・消費生活相談員などを歴任。福祉の増進と向上につとめられました。